

第 9 回 議会運営委員会

令和 6 年 5 月 14 日 (火) 5 階 第 1 委員会室	開 会 9 時 0 0 分 閉 会 9 時 1 6 分
-------------------------------------	--------------------------------

午前 9 時 00 分 開会

○委員長（樋田翔太君）

おはようございます。改めまして、議会運営委員会を始めさせていただきます。

今日、次第のほうは特に作ってはきませんでしたけども、内容につきましては議長諮問についてです。議長諮問は、Dropboxに入っているかと思うんですけども、基本的に言うと 3 点です。

一つは議会基本条例の見直し、もう一つは特別委員会の設置、もう一つは通年議会の件ということになりますが、1 つ目の議会基本条例の見直しについては、3 年前に開催したように、全議員が集まって、協議会形式でやっていけばいいなというふうに思っておりますが、一応、今回、今年やり方で通してもいいかなということも確認していただきたいと思っております。

2 番の特別委員会の設置については、今、県の再開発等が進んできておりまして、それについて特別委員会の設置が必要かどうかということを議長から諮問をいただきましたので、それについての確認をしていただこうと思っております。

3 つ目ですね。通年議会に対してですが、これは確か令和 3 年に豊明市に視察に行っておりまして、その資料も見やすいように、議会運営委員会のフォルダーに入れておきますので、そちらを確認していただいて、通年議会の必要性の可否について、各会派に持ち帰っていただいて、検討していただきたいというふうに思っております。

議長諮問につきましては、一度持ち帰っていただいて、次の議会運営委員会で検討したいというふうに思います。よろしくお願いいたします。

もう一点は、湖南省の視察について、議長から発言があるということで、よろしいですか。

議長 成瀬徳夫君。

○議長（成瀬徳夫君）

おはようございます。湖南省の議会運営委員会が、今月の 27 日、午後からなんですけども、視察に行くことになります。その中で、今回聞きたいことは、議員定数についてということと、それから、議会運営についてということと、議会広報について、その他は年間 12 万円の政務活動費の活用状況とその制限についてということをお願いしたいということでございます。

その中で、議員定数について、去年、座長をやっていただいた熊谷委員に出席していただきまして、支えてほしいなと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それから、議会運営に関しましては、議会運営の現状と課題についてという、非常に難しいことが今回来てるんですけども、議会運営についての課題、瑞浪市の課題を委員長、副委員長に探してもらって、それを発表してもらいたいなと思っております。

それと、あと、各委員会の委員、それから、病院組合の議会議員、広域行政組合議員の選任方法についてということで今回、来ておりますので、それはうちがやっとする方法がきちっと伝わればいいかなと思っておりますので、そういうふうに議会運営委員会の委員長のほうから都度伝えていただきたいと思います。

それから、議会広報については、たくさんこれあるんですけども、議会広報広聴委員会の副委員長、委員長、副議長が多分出れると思いますけども、この辺をまとめてもらって、一応やってもらいたいと思うんですけども、議会報告会・議会広聴会は従前からオープン開催せずに対象を定めての開催ですかとか、財界、若い世代、子ども世代、地域の代表とうまく3部に分けて開催されています。PTAなど、広範囲に広報されていますが、各議員個人個人の要望の状況、また、想定参加者の実績との相違をとるほど。

まあ、向こうも、これやはり我々の議会報告会を研究されておるみたいでございまして、その辺もこちらからこの際、話していただければなどと思っております。

市民の意見、質問、要望から実際に取り入れて、政策の形成となった事例についてはありませんかというのがあります。議会報告会、議会広聴会の毎回、毎年参加者の偏りは発生していませんか。もう偏りは発生しておりますという形になるとは思いますけども、そんなようなことは向こうから聞いてくるようでございまして。

それとあとは市議会ホームページの内容の更新などの業務は広報広聴委員会の所管ですかという質問が来てます。それから、広報広聴委員会の役割の分担についてということで、広報広聴委員会でどんなふうな役割をなされておるのかということをお聞かせしたいと思います。

それから、議会報告会、議会広聴会の開催要領は、開催されるたびに作成しているのか。また、細部にわたって規定する理由についてということで、向こうが聞いてきています。

それから、議会広聴会のテーマは議会からの提案だけなのかということをお聞いて、この前は9項目で一応、議会広報についてのみ質問されてるみたいですので、これは事務局とも相談しながら作ってもらって、やっぱりペーパーで出さなあかんと思いますので、この辺だけ、皆さんよろしくお願ひいたします。

何かあります、これについて。すみませんけど、5月27日、よろしくお願ひいたします。

それと、あともう一ついいですか。次行って。

○委員長（樋田翔太君）

はい。

○議長（成瀬徳夫君）

実は昨日、岩島さんから出たんやな。日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准、基準を求める署名というものが来ました。毎年これは来るんですけども、私が議長的时候は、議会としては私署名しないんだけど、私個人としては署名してあげますって署名しちゃったことを覚えてみえて、「成瀬議員、署名してください」と言われました。「私だけは署名しますので、皆さんは多分駄目だと思いますよ」なんて言うてありますので、どうかなと思うんですけど、どうですかね、これ。

○4番（熊谷隆男君）

議長だけでいいやないの。

○議長（成瀬徳夫君）

いいですか。

○委員長（樋田翔太君）

4番 熊谷隆男君。

○4番（熊谷隆男君）

あれ共産党やったかね。

それで行進か何かやるやつの中のメッセージを取るでって、出席はいいけどもっていうようなことで、っていう。僕も書いた覚えがあるけども。

まあ、そういうメッセージをというイメージやもんで、普通の議員がどうやっていって、偏って出すことなんて。議長は職務から対応するということで、普通の人は、議員まではいいんやないかな。

○議長（成瀬徳夫君）

まあ、皆さんにっていう話があったんだけど、私もそれで出させてもらいます。

共産党の犬塚議員には一応、そういうことで対応しますと。

○4番（熊谷隆男君）

これは、要は断られた議長の時代もあったので、そういうことで書くだけでもまあ、満足っていうことはないけど、いい対応やないですか。

○議長（成瀬徳夫君）

「去年も断られました」って言われたんで。

○4番（熊谷隆男君）

良かったやない。

○議長（成瀬徳夫君）

だから、そういうことで対応いたしますので、よろしくお願いします。

○委員長（樋田翔太君）

じゃあ、先ほどの説明のとおり、湖南省の対応については、委員長と副委員長、議長と、熊谷委員は座長ということで。

○4番（熊谷隆男君）

はいはい。

○委員長（樋田翔太君）

副議長は対応していただくように確認したいと思います。

その他、ほかに発言される方はみえますか。よろしいですか。

○3番（柴田幸一郎君）

質問でもいいですか。

○委員長（樋田翔太君）

3 番 柴田幸一郎君。

○3 番（柴田幸一郎君）

ちょっと聞き逃してしまったので、もう一遍確認をお願いいたします。

基本条例のものについては、全議員で検討をしますというふうに言われたと思います。それは大丈夫ですね。

○委員長（樋田翔太君）

そうですね。

○3 番（柴田幸一郎君）

それから、通年議会のものについては、令和3年に行ったので、その資料をまとめて、後日またこういうふうに会議を行うというふうな形を考える。

○委員長（樋田翔太君）

それは令和3年の視察資料がもうありますので、それをDropboxの議会運営委員会のところに入れておきますので、それを参考にさせていただきながら、通年議会の必要性について会派で。

○3 番（柴田幸一郎君）

会派で。

○委員長（樋田翔太君）

会派ですね。

○4 番（熊谷隆男君）

柴田幸一郎委員、会派持ち帰りになつとるので、それをやるんやけど、1回の会合で答えの出ん話で、研究、ある程度、時間を割いて議論しないといけないので、言われてすぐその回答が、「これでいいよ」って出る形じゃないので、ちょっと時間がかかる。

○3 番（柴田幸一郎君）

もう一つ、特別委員会の設置の部分については、ちょっと聞き逃しました。

○委員長（樋田翔太君）

特別委員会の設置の部分。

○4 番（熊谷隆男君）

これも持ち帰りでっていうことなんで、この後、控えてるので、また会派で話せばいいよ。

○3 番（柴田幸一郎君）

会派で話す。

○4 番（熊谷隆男君）

みんな持ち帰りやもんで。

○委員長（樋田翔太君）

5 番 柴田増三君。

○5 番（柴田増三君）

通年議会については、一遍ある程度やったような気がするんやけど、その計画も一緒に載せるわけかね。今、議会運営委員会の資料の2、これからやるべきやな。

○委員長（樋田翔太君）

はい、これからです。

○4番（熊谷隆男君）

まあ、これ前からあれやけども、それも含めて会派で検討して、議会運営委員会へ持ち帰るということであるので、榛葉議員の場合はこういう議題があるということだけ犬塚議員には伝えてもらわなんということがあるけども。

○1番（榛葉利広君）

ああ、そうです。伝えます。

○委員長（樋田翔太君）

じゃあ、議会運営委員会の後でDropboxに入れます。

あと、もう1点その他で、視察先をそろそろ決定しなきゃいけないというふうに思ってるんですけども、近いですが、可児市に行って、あそこはスケジュールと言いますか、学校と一緒に子どもに向けた議会活動ということをやってみえたりだとか、あと、情報の発信が非常に上手であるというところがありますので、そういったところを含めて、うちが今、直面してる課題が、そういったところが多いと思いますので、その辺のことで質問しに行きたいというふうに考えております。

あと、ほかの委員会で結構、予算を使いたいところもあったりするようなので、その辺の調整も含めて必要なというふうに思います。

○4番（熊谷隆男君）

これって、一泊もなしっていうこと。その代わりが可児市っていうことか、これ。可児市なんか車で行けるけれど、去年、榛葉委員長のときに、それこそ戸田市やったけども、いい視察で、結構ためになって良かったなっていう思いもあるので、委員長、ご苦労さんやけどさ、予算どうのこうのは、いつも言うように早いもん勝ちのようなところもあるわけやから、議会運営委員会と常任委員会は一泊可能のあれでって、特別委員会は近いところっていうイメージであるところやので、ちょっと考えてもらいたい。

○委員長（樋田翔太君）

せっかく予算があるものなので、しっかりと検討していきたいと思いますが。

○4番（熊谷隆男君）

もうこんなに足りんなら、今度、来年は予算もうちょっと増やしてもらおうか。

○委員長（樋田翔太君）

1番 榛葉利広君。

○1番（榛葉利広君）

ちょっと僕聞いてなかったんだけど、視察に関して、ほかの委員会がたくさん使いたいというふうに。

○委員長（樋田翔太君）

そうですね。ちょうど見えますので、柴田幸一郎議員から説明をお願いします。

○3番（柴田幸一郎君）

うちの委員会は、2つ案を出しているんですよ。一つが奈良県。

○4番（熊谷隆男君）

2つ案出しとるって、みんなに、頭の中で出しとるだけやないの。

○3番（柴田幸一郎君）

頭の中で出しとる。

○4番（熊谷隆男君）

自分の案やろ。

○3番（柴田幸一郎君）

自分の案です。

○4番（熊谷隆男君）

自分の案って言うてくれればいい。

○3番（柴田幸一郎君）

じゃあ、私の案は、1つ目が奈良県、もう1つ目が宮城県。その宮城県がすごくお金がかかるんですよ。1人当たり5万円の予算があるんですが、安く見積もっても5万7,000円ぐらいかかると。1人当たり。

なので、ちょっとオーバーしとるということです。

それで、一応、奈良県の場合は予算内になるので良いんですが、断られた場合、宮城県になってしまうので、困る、それを言われていると思っています。予算オーバーになってしまう。

○委員長（樋田翔太君）

現状につきましては、まだ委員会で決定しているわけではないんですけども。

○4番（熊谷隆男君）

そういうこと、今ここで言うことやないと思うわけ。

○委員長（樋田翔太君）

そうですね。

分かりました。まだ案の段階ですけども、せっかく議会運営委員会としても視察に行ける予算を組んでおりますので、熊谷委員が言われたように、じゃあ、近いところで調整しなきゃいけないとか、そういったことが発生するのは本意ではないかと思いますので、視察の費用につきましても検討の課題かなというふうに思いますので、その辺はもう少し調整したいと思います。

あと、ほかによろしいでしょうか。いいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ということで、諮問事項が各種ありまして、それを各会派で持ち帰っていただくというのが今回の主な趣旨でございます。

ただ、諮問事項でありますので、1回か2回ですぐ決まるということではないと思います。その内容につきまして、分かりやすく皆さんに報告していただいて、また持ち帰っていただきたいというふうに思いますので、よろしくお願いします。

○委員長（樋田翔太君）

じゃあ、少し早いですけども、これで終わりたいと思います。

次回は来週ですね。失礼しました。21日9時から開催します。これは議会の内容ですね。6月議会の内容が主になると思いますが、よろしくお願いいたします。

○4番（熊谷隆男君）

一つだけ。

○委員長（樋田翔太君）

4番 熊谷隆男君。

○4番（熊谷隆男君）

議会改革で皆さんにいろいろな提案をいただいております、精査しよるところですけども、見てみると、会派で考えてもらうご意見、それから、議会運営委員会で取り上げてもらわなければいけないと。

それから、委員会のやり方についてのご意見ということになると、その委員会、委員長にそれを伝えないかんわけやけども、そういうことの計らいで分別して、議会改革で扱える部分というものを今、まとめておるといのか、絞っておるところですけども、議会改革である程度もんで、議会運営委員会で決定してもらうべきものというものもあるので、その点も含めて、今後、また議会運営委員会の委員長にもお願いせんなんし、委員長にもいろいろとお願いをせんなんということになりますので、その辺だけまず、そういう進め方で分けとる最中ですので、お願いします。

○委員長（樋田翔太君）

大変たくさん意見があるということは聞いておりますので。

○4番（熊谷隆男君）

はい、ありがとうございます。

○委員長（樋田翔太君）

精査していただいて、こちらで必要があればもんでいきたいというふうに思います。

では、次回開催は21日ではありますが、すぐ何かの結論が出るということではないと思いますので、話し合っただけの意見等をまた持ってきていただければと思います。

○委員長（樋田翔太君）

では、これをもちまして、第9回議会運営委員会を終わります。

お疲れ様でした。

午前9時16分 閉会